

学習課題（小学校 6 年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

<学習内容>

◆「文の組み立て」（教科書 64～65 ページ）に取り組めます。

- (1) 教科書 64 ページ上段の言葉（木を・植えた・庭に・ぼくは・昨日）を並びかえて意味の通る文を作り、ノートや取組シートに書きます。
- (2) 教科書 64 ページ上段から下段 3 行目までの説明を読みます。
- (3) 主語と述語には、「対等の関係」と、「修飾しゅうしょくの関係」があります。教科書 64 ページの下段 5 行目から 65 ページ上段の説明を読んで、次の①、②の問題に取り組みましょう。

①次の文章を、ノートや取組シートに書き写し、例のように主語は○、述語は□で囲みましょう。

《対等の関係》

- ・枝が のび、葉が しげる。
- ・券売機が故障したうえに、電車が遅れた。
- ・祖父が通う銭湯が県庁の近くに移転した。

※【例】 雪が 降り、道が 凍る。

【例】 立派な 警察署が 完成し、住民は 喜んだ。

②次の文章を、例のように 2 つの文章に分けてノートや取組シートに書きましょう。

《修飾の関係》

- ・ぼくが 植えた 木が 育った。
- ・姉がくれたカップは とてもかわいい。
- ・有名な作家が訳した外国の童話を読んだ山田さんが感想を述べる。

※【例】・作家が 書いた 本が 売れた。

→作家が本を書いた。 その本が売れた。

◆「私たちにできること」で学習する予定の新出漢字（「源」～「模」）を練習します。読み方や書き順などは、教科書 300 ページに載っています。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・(3)では、「主語は『何が (は)』、『誰が (は)』を表す言葉だよ。」「述語は『どうする』『どんなだ』『何だ』を表す言葉だよ。」などと声をかけ、一緒に考えてあげてください。